

【事業者向け】児童発達支援自己評価表

事業所名：こども発達支援 ハートシード

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	工夫している点、課題や改善すべき点など	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6				法令を遵守し、支援の目と手が行き届くようなスペースと人員を考慮しています。保護者同伴でご家族がお子さまの活動を観察する場所を確保して、子ども達の活動スペースを確保しています。	これまでと同様に、支援の目と手が行き届くようなスペースと人員を考慮していきます。
	2	職員の配置数は適切であるか	6				法令で必要とされる配置数に加えて、専門職員を2名以上配置しています。事前に利用者の人数・職員の配置を職員間で確認し、安全面を第一に考えて設定しています。	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	6				就学を見据えた配置設定とし、お子さまに分かりやすい環境設定にしています。室内の段差も運動訓練に利用しています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	6				活動前は感染対策を念頭に、清掃・消毒を行っています。活動中の換気・清潔保持に留意しています。	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6				朝のミーティングや定期的な全体会議などで、職員間で情報を共有し、改善に向けて取り組んでいます。	

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	工夫している点、課題や改善すべき点など	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
業務改善	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6				今後も毎年アンケートを実施し、結果をもとに業務改善に繋げていきます。	
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6				当ホームページにて公開しています。ご不明な点がございましたら、いつでもお声かけ下さい。また、ご利用者様にはアンケートの集計結果の配布時や面談時に説明するように心掛けています。	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5			1	第三者による外部評価を行っています。年に一回以上の研修を行い、評価の結果を業務改善に繋げています。	
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6				年間研修計画に基づき内部・外部研修を積極的に行っています。時間を有効的に活用出来るオンラインの研修等を実施しています。また、職員間で書籍や資料の共有が盛んになるような環境作りを進めています。	引き続き、積極的に研修を実施していきます。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	6				活動後は、ご家族と振り返りをし、ご家族のニーズや課題をすり合わせ、支援計画に繋げています。	
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	1			PDCAサイクルをもとに子ども達の状況に合わせた支援計画をたてています。	標準化されたアセスメントツールを踏まえて、日頃のお子様との関わりを参考にして活動を考えていきます。

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	工夫している点、課題や改善すべき点など	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	6				半年毎の個別支援計画の作成過程や活動の中から、お子さまの支援に必要な項目をご家族と共有し、具体的支援に繋がっています。	
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6				児童発達支援計画の具体的な支援内容を基本として、日々の活動を行っています。各職員が個別支援計画を理解する為に、職員間で話し合いながら、適宜、活動を進めています。	
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	2			個々のお子さまの発達状況を踏まえて、専門職員を中心にプログラムを立案し、活動前に職員間で共有していません。	
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6				お子さまの成長を見ながら月毎にプログラムの内容を検討し、先を見据えた活動になるように工夫しています。	
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	6				お子さま一人一人の成長や年齢が異なるので、小集団で別部屋を設けて行っています。一对一の個別活動は行っていません。	
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6				活動前に、活動内容や最近のお子さまの様子を共有した上で支援内容の確認、役割分担についての話し合いを必ず行っています。	

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	工夫している点、課題や改善すべき点など	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
適切な 支援の 提供	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6				担当した職員間で支援の振り返りを行い、記録に残して次の活動に繋げています。毎回、終了後、その日の事を職員全体で話し、共有しています。	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6				活動全体の記録とお子さま一人一人の記録を行い、支援の検証・改善に繋げるよう努めています。	
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	6				児童発達支援計画の見直し時期に加え、お子さまの日頃の姿・家庭環境の変化を見ながら、必要に応じてモニタリングを行い支援に繋げています。	
関係機関 や保護者 との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6				主には児童発達支援管理責任者・担当職員・管理者などが出席しています。	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	6				必要に応じて、こども園・保育園・相談支援事業所・市の保健センター・かかりつけ医と連携を取っています。お子さまとご家族様にとって、有益なものになるように努めています。	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	2		1	3	対象となるお子さまのご利用はありません。必要に応じて、検討していきます。	

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	工夫している点、課題や改善すべき点など	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	2		1	3	医療的ケアが必要なお子さまがいる場合には、主治医や協力医療機関と調整会議にて十分な話し合いを行い、連絡体制を整えていきます。現時点で、医療的ケア児の受け入れはありません。	
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4		1	1	小集団でのお子さまの姿や家庭環境等の情報をご家族と共有した上で、移行支援を行っています。	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5			1	就学に向けて、ご家族と方向性を話し合い、個々のお子さまの発達状況・支援を共有すべきところを支援計画にまとめ、ご家族を通して移行支援を行っています。	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4		1	1	ご家族と相談し、必要に応じて専門機関に相談して助言を受けています。	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			6		活動する機会はありません。	ハートシード全体のイベント行事の中で交流等を検討していきます。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	2		2	2	福祉的介入が必要なケースについては、市町村等が設置する要保護児童対策地域協議会等へ参加しています。	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6				活動時の記録用紙を活用し、活動の中でご家族と共有しています。	

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	工夫している点、課題や改善すべき点など	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携 保護者への説明責任等	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	6				日々の活動場面や活動の振り返りの時間・面談等を通して、お子さまとの関わり・声掛けを一緒に考えていきます。ご家族の希望に応じて個別でコースでの受講が出来ることをお伝えしています。	職員間でペアトレーニングのプログラム内容の共有を強化していきたいと考えています。
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6				ご契約時に重要事項説明書及び利用契約書の読み合わせをしながら料金表とともに説明をしています。運営規定は常時閲覧できる場所に配置しています。気兼ねなく質問出来るような雰囲気作りを心掛けています。	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	6				児童発達支援計画を作成後、ご家族に支援内容についてお伝えし、共有出来るようにしています。	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6				日頃の活動の中で常時相談に応じています。ご家族からご相談がありましたら、迅速に対応しています。	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	1	4		現在、保護者会の設置・開催や自主的な父母の会の支援等は行っておりませんが、保護者同士の席を近いこともあり、活動中の交流が自然と見られます。	

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	工夫している点、課題や改善すべき点など	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6				<p>いただくご意見、ご要望はすべて大切に受け止め、対応の体制を考えています。お子さまやご家族から苦情を受けた時には、契約時にもお渡ししました「重要事項説明書」に記載された方法で、迅速に対応させていただきます。</p> <p>【①事業所内苦情解決管理責任者 ②苦情解決連絡協議会(第三者委員)③行政機関苦情受付機関】ご不明な方は、遠慮なくお申し出ください。</p>	
	37	定期的にお手紙等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6				定期的なお手紙等はありませんが、緊急一斉メールや避難訓練を行う際に、事前にお手紙でお知らせする等、必要に応じて発信をしています。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	6				日頃の事業運営上、ご利用者個人情報の取り扱いには細心の注意を払っています。関係機関との連携などが利用者様の利益となる場合は、保護者様の同意を得た範囲で行います。不都合やご心配などございましたら、遠慮なくお申し出ください。	
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6				確実に内容が伝わるように、必要に応じてお手紙配布や口頭、お電話等ご家庭の状況に応じた方法で、連絡をしています。	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			6		現時点では、行っていません。	
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	6				契約時にご説明しています。また各マニュアル等、事務室カウンターに常備していますので、ご覧になりたい方はお声かけ下さい。感染症対応マニュアルについては、今後も定期的にマニュアルを見直し、対策を行います。	

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	工夫している点、課題や改善すべき点など	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の 対応	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6				今年度は、お子さまとご家族に事前に説明を行ってから、10月に避難訓練を実施しました。避難場所となる鎌取コミュニティセンター方面のルート歩き、避難場所を伝えています。災害緊急一斉メールも行いました。	次年度も避難訓練をどのクラスも実施出来るように計画していきます。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	6				お子さまの服薬や予防接種等の詳細な確認を契約時に行っています。	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6				食事の時間はありませんが、アレルギーの有無や詳細な確認を契約時に行っています。必要な際には、医師による指示書を提出してもらっています。また、カルテにシールを貼るなどして事故防止に努め、対策をとっています。	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6				作成し共有し、対応策が徹底して実施されています。	今後も、小さな出来事でもヒヤリハットに載せ、その都度職員内で話し合い共有し、対策を取っていきます。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6				虐待防止委員を設置し、委員会を定期的開催しています。毎年職員が研修を受け、研修に参加していない職員に対し、伝達研修を行っています。	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	6				クールダウンなどの為に一時的に距離を置くことが必要なお子さまについては、お子さまとご家族に十分に説明し、了解を得た上で、児童発達支援計画に記載します。現在は、対象となるお子さまのご利用はありません。	